【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成16年9月30日(2004.9.30)

【公開番号】特開2002-204416(P2002-204416A)
【公開日】平成14年7月19日(2002.7.19)
【出願番号】特願2000-399642(P2000-399642)
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０４Ｎ　5/85
　Ｇ１１Ｂ　7/005
　Ｇ１１Ｂ　20/10
　Ｈ０４Ｎ　5/93
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｎ　5/85　Ｚ
　Ｇ１１Ｂ　7/005　Ｚ
　Ｇ１１Ｂ　20/10　３２１Ｚ
　Ｈ０４Ｎ　5/93　Ｇ

【手続補正書】
【提出日】平成15年9月12日(2003.9.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
光ディスクに記録された信号を読み出して再生信号を出力する再生部と、前記再生信号に復調処理及び誤り訂正処理を行いストリームデータを出力する復調・誤り訂正部と、前記ストリームデータから抽出したビデオストリームデータ及びオーディオストリームデータをデコードするデコード部と、前記ストリームデータから抽出したオーディオストリームデータを記憶するオーディオ記憶部と、オーディオストリームデータをアナログオーディオ信号に変換するDA変換部と、前記デコード部がデコードしたインタレース走査方式のビデオストリームデータをプログレシブ走査方式のビデオストリームデータに変換するＩＰ変換部と、ビデオストリームデータをアナログビデオ信号に変換するビデオ信号変換部と、前記オーディオ記憶部からオーディオストリームデータの読み出しを遅延させ、前記ビデオ信号変換部から出力されるアナログビデオ信号及び前記DA変換部から出力される該アナログビデオ信号に対応するアナログオーディオ信号の出力タイミングをあわせる制御をする制御部とを備えることを特徴とする光ディスク再生装置。
【請求項２】
光ディスクに記録された信号を読み出して再生信号を出力する再生部と、前記再生信号に復調処理及び誤り訂正処理を行いストリームデータを出力する復調・誤り訂正部と、前記ストリームデータから抽出したビデオストリームデータ及びオーディオストリームデータをデコードするデコード部と、前記ストリームデータから抽出したオーディオストリームデータを記憶するオーディオ記憶部と、オーディオストリームデータをアナログオーディオ信号に変換するDA変換部と、前記デコード部がデコードしたインタレース走査方式のビデオストリームデータをプログレシブ走査方式のビデオストリームデータに変換するＩＰ変換部と、ビデオストリームデータをアナログビデオ信号に変換するビデオ信号変換部と、前記ＩＰ変換部が変換したプログレシブ走査方式のビデオストリームデータの出力タイミングにあわせて前記オーディオ記憶部から読み出すオーディオストリームデータの出力

タイミングを遅延させる制御をする制御部とを備えることを特徴とする光ディスク再生装置。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明は、プログレシブ走査方式のビデオ信号を出力する場合でも時間のずれがなくビデオ信号とオーディオ信号とを出力することが可能な光ディスク再生装置を提供することを目的とする。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
【課題を解決するための手段】
本願の請求項１記載の発明は、光ディスクに記録された信号を読み出して再生信号を出力する再生部と、前記再生信号に復調処理及び誤り訂正処理を行いストリームデータを出力する復調・誤り訂正部と、前記ストリームデータから抽出したビデオストリームデータ及びオーディオストリームデータをデコードするデコード部と、前記ストリームデータから抽出したオーディオストリームデータを記憶するオーディオ記憶部と、オーディオストリームデータをアナログオーディオ信号に変換するDA変換部と、前記デコード部がデコードしたインタレース走査方式のビデオストリームデータをプログレシブ走査方式のビデオストリームデータに変換するＩＰ変換部と、ビデオストリームデータをアナログビデオ信号に変換するビデオ信号変換部と、前記オーディオ記憶部からオーディオストリームデータの読み出しを遅延させ、前記ビデオ信号変換部から出力されるアナログビデオ信号及び前記DA変換部から出力される該アナログビデオ信号に対応するアナログオーディオ信号の出力タイミングをあわせる制御をする制御部とを備えることを特徴とする。
　また、本願の請求項２記載の発明は、光ディスクに記録された信号を読み出して再生信号を出力する再生部と、前記再生信号に復調処理及び誤り訂正処理を行いストリームデータを出力する復調・誤り訂正部と、前記ストリームデータから抽出したビデオストリームデータ及びオーディオストリームデータをデコードするデコード部と、前記ストリームデータから抽出したオーディオストリームデータを記憶するオーディオ記憶部と、オーディオストリームデータをアナログオーディオ信号に変換するDA変換部と、前記デコード部がデコードしたインタレース走査方式のビデオストリームデータをプログレシブ走査方式のビデオストリームデータに変換するＩＰ変換部と、ビデオストリームデータをアナログビ

デオ信号に変換するビデオ信号変換部と、前記ＩＰ変換部が変換したプログレシブ走査方式のビデオストリームデータの出力タイミングにあわせて前記オーディオ記憶部から読み出すオーディオストリームデータの出力タイミングを遅延させる制御をする制御部とを備えることを特徴とする。

【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００８３
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００８４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００８４】
【発明の効果】
本発明によれば、プログレシブ走査方式のビデオ信号を出力する場合でも時間のずれがなくビデオ信号とオーディオ信号とを出力することができる。